

たかおか

市議会 だより

「ひまわり」(たかおか市議会だより表紙写真 応募作品)

No.75 4月臨時会・6月定例会号
令和6年(2024年)8月1日発行

4月臨時会・6月定例会のあらまし	2P
議決結果一覧	3P
一般質問(一括質問・一括答弁)	4P
委員会の動き	8P

編集■広報広聴委員会

発行■高岡市議会

〒933-8601 高岡市広小路7-50

TEL 0766-20-1531

FAX 0766-20-1534

E-mail : gikai@city.takaoka.lg.jp



市議会ホームページから過去の本会議の会議録の閲覧・検索ができます。
本会議の録画映像は YouTube で配信しています。
パソコンやスマートフォンなどでご覧になれます。

ホームページは
こちら→



YouTube の
視聴はこちら→



補正予算・条例など

32議案を可決・承認

一般質問に16人が登壇

4月17日に臨時会を開き、市長から令和6年度一般会計補正予算をはじめ5議案が提出され、全ての議案を可決・承認しました。

6月定例会は14日に開会し、28日に閉会しました。

市長から令和6年度一般会計補正予算をはじめ27議案が、議員から3議案が提出され、うち27議案を可決しました。

今定例会では、一般質問に16人の議員が登壇し、白熱した議論を展開しました。

可決・承認した 主な議案等

《4月臨時会》

報告

専決処分の報告

地方税法の一部改正に伴い、市税賦課徴収条例を一部改正したもの（主なもの）。

(1) 令和6年度個人住民税の所得割額から、納税者及び配偶者を含めた扶養親族1人につき1万円の定額減税を実施

(2) 土地の価格変動に伴う税負担の激変緩和のための負担調整措置を令和9年3月末まで3年間延長

選挙

富山県後期高齢者医療広域連合議会議員補欠選挙
河村 幹治氏（再任）

《6月定例会》

条例

令和6年能登半島地震復興・復興推進基金条例

令和6年能登半島地震による災害からの早期の復旧・復興を図るため、宅地の復旧工事等の事業の財源に充てるための基金を創設するもの。

興を図るため、宅地の復旧工事等の事業の財源に充てるための基金を創設するもの。

国民健康保険税条例の一部改正

地方税法施行令の改正に伴い、国民健康保険税の賦課限度額及び軽減判定所得基準の見直しを行うもの。

(1) 賦課限度額の見直し

	改正後
基礎課税分	65万円
後期高齢者支援金等分	24万円
介護納付金分	17万円
計	106万円

(2) 軽減判定所得基準の見直し

軽減割合	改正後
7割	43万円＋ (給与所得者等の数－1)×10万円
5割	43万円＋29.5万円×被保険者数等＋ (給与所得者等の数－1)×10万円
2割	43万円＋54.5万円×被保険者数等＋ (給与所得者等の数－1)×10万円

その他

工事請負契約の締結

高岡市消防本部・高岡消防署の庁舎等の改築に伴う工事を行うもの。

(1) 庁舎改築工事

契約金額 15億2680万円

(2) 庁舎改築電気設備工事

契約金額 3億4438万円

(3) 庁舎改築機械設備工事

契約金額 2億2983万円

工事請負契約の変更

高陵中学校区小中一貫校校舎新築・改修に係る公共工事について、新労務単価を適用し、契約金額を変更するもの。

(1) 校舎新築・改修その1工事

(変更前) 9億8890万円

(変更後) 9億9395万円

(2) 校舎新築・改修その2工事

(変更前) 4億95万円

(変更後) 4億293万円

(3) 校舎新築・改修電気設備工事

(変更前) 2億7587万円

(変更後) 2億7860万円

(4) 校舎新築・改修機械設備工事

(変更前) 4億2691万円

(変更後) 4億3098万円

財産の取得

(1) 公営バス車両の更新

取得価格 2860万円

(2) 高岡おとぎの森公園魅力向上計画に基づく公募設置管理

取得価格 2860万円

制度により整備される広場等の特定公園施設の取得

取得価格 4500万円

(3) 災害対応特殊救急自動車・高度救命処置用資機材（戸出消防署）の更新

取得価格 3795万円

市道路線の認定及び廃止

道路法の規定に基づき、市道路線を認定及び廃止するもの。

(認定) 11路線、延長1.09km

(廃止) 1路線、延長0.05km



消防本部・高岡消防署庁舎（完成イメージ）



利長くん

議決結果一覧表（令和6年4月臨時会）

議 案		
番号	件 名	結果
第75号	令和6年度一般会計補正予算（第1号） 22億2,241万円 ＜補正予算の主な内容＞ ・ 木造住宅耐震改修支援事業 5億6,311万円 ・ 被災住宅沈下傾斜対策支援事業 2億1,000万円 ・ 国補助土木施設災害復旧事業 7億5,000万円 ・ 市単独土木施設災害復旧事業 1億8,200万円 ・ 国補助公園施設災害復旧事業 8,470万円 など	可 決
	令和6年度水道事業会計補正予算（第1号） 2億8,500万円 ＜補正予算の内容＞ ・ 水道施設の災害復旧経費 2億8,500万円	
	令和6年度下水道事業会計補正予算（第1号） 13億3,979万円 ＜補正予算の内容＞ ・ 下水道施設の災害復旧経費 13億3,979万円	
	市技能労務職員の給与の種類及び基準に関する条例等の一部改正 「市技能労務職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正」 「市上下水道局企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正」	

報 告		
番号	件 名	結果
第4号	専決処分の報告（市税賦課徴収条例の一部改正）	承認

議 会 日 誌	
3月定例会後～6月定例会前	
3月26日	広報広聴委員会
4月10日	広報広聴委員会
11日	議会運営委員会
17日	議員協議会 本会議（議案など議決） 民生病院常任委員会 産業建設常任委員会 総務文教常任委員会 代表者会議
19日	総務文教常任委員会 産業建設常任委員会 民生病院常任委員会
22日	総務文教常任委員会
5月17日	代表者会議 議員説明会 産業建設常任委員会 民生病院常任委員会
20日	議会改革検討委員会
21日	議会運営委員会
29日	正副常任委員長会議
6月 6日	
10日	
6月定例会	
6月14日	議員協議会 本会議（提案理由説明） 議案説明会
20日	議会運営委員会 本会議（一般質問（一括）） 本会議（一般質問（一括）） 本会議（一般質問（一括））
21日	代表者会議
24日	民生病院常任委員会 産業建設常任委員会
25日	議会運営委員会 議会改革検討委員会 総務文教常任委員会
26日	委員長会議
28日	議会運営委員会 議員協議会 本会議（議案など議決） 総務文教常任委員会

議決結果一覧表（令和6年6月定例会）

議 案		
番号	件 名	結果
第79号	令和6年度一般会計補正予算（第2号） 49億120万円 ＜補正予算の主な内容＞ ・ 物価高騰対応重点支援給付金給付事業 18億6,562万円 ・ 公費解体事業 14億8,000万円 ・ 令和6年能登半島地震復旧・復興推進基金積立金7億円 ・ 液化化被害宅地復旧支援事業 3億円 など	可 決
	令和6年度水道事業会計補正予算（第2号） 4億4,700万円 ＜補正予算の内容＞ ・ 上水道管路の災害復旧事業 4億4,700万円	
	第81号 市職員の特種勤務手当に関する条例の一部改正	
	第82号 地方活力向上地域における固定資産税の課税の特例に関する条例の一部改正	
第83号	令和6年能登半島地震復旧・復興推進基金条例	
第84号	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正 附則「市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正」	
第85号	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	
第86号	国民健康保険税条例の一部改正	
第87号	産業集積促進条例の一部改正	
第88号	「富山市、高岡市及び射水市による消防艇の共同運航」に係る富山市及び高岡市における連携協約の締結に関する協議	
第89号	「富山市、高岡市及び射水市による消防艇の共同運航」に係る高岡市及び射水市における連携協約の締結に関する協議	
第90号	工事請負契約の締結（下伏間江福田線立体交差整備Ⅱ期その2工事）	
第91号	工事請負契約の締結（五位小学校プール新築工事）	
第92号	工事請負契約の締結（消防本部・高岡消防署庁舎改築工事）	
第93号	工事請負契約の締結（消防本部・高岡消防署庁舎改築電気設備工事）	
第94号	工事請負契約の締結（消防本部・高岡消防署庁舎改築機械設備工事）	
第95号	工事請負契約の変更（高陵中学校区小中一貫校校舎新築及び改修その1工事）	
第96号	工事請負契約の変更（高陵中学校区小中一貫校校舎新築及び改修その2工事）	
第97号	工事請負契約の変更（高陵中学校区小中一貫校校舎新築及び改修電気設備工事）	
第98号	工事請負契約の変更（高陵中学校区小中一貫校校舎新築及び改修機械設備工事）	
第99号	工事請負契約の変更（西条小学校解体工事）	
第100号	財産の取得（公営バス車両）	
第101号	財産の取得（高岡おとぎの森公園官民連携事業により整備される特定公園施設）	
第102号	財産の取得（災害対応特殊救急自動車・高度救命処置用資機材）	
第103号	市道路線の認定及び廃止	
第104号	富山県後期高齢者医療広域連合規約の変更	
第105号	工事請負契約の締結（イベント広場人工芝改修工事）	

議員提出議案		
番号	件 名	結果
第5号	自民党派閥裏金問題の真相の徹底解明と実効性ある再発防止策の確立を求める意見書	否 決
第6号	訪問介護の基本報酬引き下げの撤回等を求める意見書	
第7号	食料・農業・農村基本法の改正に関する意見書	

【議員別賛否一覧】（賛否が分かれた議案等のみ）										○…賛成										×…反対			※…議長は表決に加わりません。						
議員名 議案番号	山上	新開	熊木	出町	梅島	田中	埜田	横田	林	山口	筏井	中村	高岡	石須	坂林	藪中	中川	福井	酒井	本田	上田	金森	曾田	水口	大井	狩野			
	尊士	広恵	義城	譲	清香	勝文	悦子	誠二	貴文	泰祐	哲治	清志	宏和	大雄	永喜	一夫	加津代	直樹	善広	利麻	武	一郎	康司	清志	正樹	安郎			
議員提出議案 第5号	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×		○	×	×	×	×	×			
議員提出議案 第6号	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	※	○	×	×	×	×	×			
議員提出議案 第7号	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×		○	×	×	×	×	×			

一般質問

(一括質問・一括答弁)

今定例会では、16人が市政全般にわたり一括質問・一括答弁方式で質問しました。本会議での質問順に、主な質問と答弁の要旨をお知らせします。



林 貴文

自由民主党
高岡市議会議員会

林議員の
質問の様子はこちら▼



液状化被害への支援

問 液状化被害宅地復旧支援事業について、店舗兼用住宅など、対象を広げては。

都市創造部長 本市では、住宅の用に供する宅地等の復旧工事を行う被災者に対し、県6月定例会において追加提案された事業と連携し、最大766万6000円を補助する事業として支援を行いたいと考えている。店舗兼用住宅なども支援対象となるよう、県に働きかけていく。

消防団活動

問 震災における消防団災害活動マニュアルの改訂スケジュールは。また、団員の意見をどのように吸い上げるのか。

消防長 津波に対しては、喫緊に新たな対応が求められた



伏木方面団春季訓練の様子

ため、令和6年能登半島地震後、暫定的に活動要領を改めており、その他の改正については、6年度秋を目的に行う予定としている。団員の意見については、マニュアルの改正を行う過程で、消防団各分団、各方面団の意見を聞き取り適切に反映させていきたい。



大井 正樹
未来創政会

大井議員の
質問の様子はこちら▼



持続可能な農業の実現

問 農業について問う。

(1)米の等級に関する正しい認識と、等級に関わらない高岡産米のおいしさについて、普及・啓発に取り組むべきでは。

(2)稲作に重点を絞った、若年層の農業従事者を確保・定着させるため、本市独自の施策に取り組みべきでは。

産業振興部長 (1)令和5年産の富山県全体の1等米比率は62.2%と落ち込んだ一方、日本穀物検定協会による米の食味ランキングでは、3年連続A評価である。このように、等級と食味は必ずしも一致しないと考えており、高岡産米の本来のおいしさについて、県やJA等と連携してPRしていきたい。

市長 (2)意欲ある若い就農者の確保・定着を目指し、農業技術や経営のノウハウを学ぶための支援、施設整備・機械導入などに関する支援、地域で担い手を支える仕組みづくりなどを推進していく。新規就農者や地域農業を担う中心経営体への聞き取り結果も踏まえながら、より効果的な施策の検討を進める。



筏井 哲治
未来創政会

筏井議員の
質問の様子はこちら▼



震災からの復旧・復興

問 令和6年能登半島地震からの復旧・復興のため、今回、市単独財源で市独自の施策に踏み切った経緯と意図は。

市長 被災者の方々にも前の生活基盤の再建に向き合っていたことが何よりも大事であり、また、このことがそが地域の強さやまちの復興につながるという考えに至った。復旧・復興基金を原資に、支援を継続していくという姿勢を被災者の方々にお示しすることと併せ、復旧・復興への決意と覚悟を打ち出すことで、国や県に対し、財政的な後押し、一層の連携を求めたいとする狙いもあった。

赤レンガの建物の利活用

問 山町筋のランドマークとなっている赤レンガの建物の利活用の進め方は。

未来政策部長 現在、具体の事業提案を募るプロポーザルの実施に向け、民間事業者が



田中 勝文
未来創政会

田中議員の
質問の様子はこちら▼



上下水道施設の強化・耐震化

問 令和6年能登半島地震の被害を踏まえた方針は。

上下水道事業管理者 地震で広範囲の断水被害が発生したが、基幹管路からの漏水がなかったことが復旧期間の短縮につながったと考えており、改めて耐震対策の重要性を認識した。今後、上下水道ビジョンで予定している耐震対策の前倒しを行うなど、更なる強化化に向けた取組を進めたい。また、国や県に対して支援拡充を要望したい。

観光駐車場の整備を

問 山町筋、金屋町周辺に観光駐車場を新たに整備しては。また、混雑状況をスマホで確認可能なシステムの導入を図っては。

産業振興部長 まちなかにおける周遊観光を促進するには、

観光客にとって利便性の高い駐車場の確保が必要であり、駐車場の新設や利用状況の案内システムの導入等も有効と考えている。現状把握に努めるとともに、観光客にとって利便性の高い駐車場の候補地について検討したい。



出町 譲
高岡 愛

出町議員の
質問の様子はこちら



公立大学の設置

岡 本市に公立大学を設置する考えは。

未来政策部長 本市としては、設置主体や経営・運営体制といった事業スキームからではなく、地域の将来を担う人材を育成するという観点からアプローチすべきテーマであると考えている。県と県内高等教育機関で設置される研究会の動向を注視するとともに、全国で特徴のある学びの場を提供している地域や高等教育機関に関する情報収集等を進めていきたい。

高岡古城公園の堀

岡 高岡古城公園の堀には、特定外来生物の存在が指摘されているが、堀全体を今後、調査する考えは。

都市創造部長 高岡古城公園の堀は、過去に専門家の調査などにおいて、特定外来生物の存在が確認されているため、現時点で、堀全体を改めて調査する考えはない。市としては、特定外来生物のみならず、外来種を堀に放さないよう、市民をはじめ、公園利用者に對し、周知徹底したい。



梅島 清香
未来創政会

梅島議員の
質問の様子はこちら



おとぎの森公園の改修

岡 おとぎの森公園に整備されるカフェのコンセプトと、施設に込められる思いは。

都市創造部長 ベビーファーストカフェをコンセプトに、ベビーカーでも入りやすく、通りやすいレイアウトにするほか、授乳室やおむつ替え室などを設け、小さな子どもが一緒にでも利用しやすい施設と



カフェの出店が決まったおとぎの森公園

する。市としては、本施設をベビーファーストの発信拠点の一つとし、将来を担う子どもを育む場所とすることで、公園の魅力向上、地域活性化につなげていきたい。

支え合えるまちづくり

岡 子どもを取り巻く課題に對し、地域を巻き込んだ対応策は。

教育次長 令和6年度、国吉義務教育学校に導入したコミュニティ・スクールは、学校運営に地域の声を生かし、地域と一体となった特色ある学校づくりを目指している。今後、中学校区単位で段階的に導入することとしており、地域全体で子どもを育てる協力体制づくりを進めていきたい。



新開 広恵
公明 党

新開議員の
質問の様子はこちら



市民病院職員の名札表記

岡 プライバシー保護、カスハラ対策として、病院職員の名札を名字のみとしては。

市民病院事務局長 病院職員の名札は患者等から見て業務従事者の職種や氏名を容易に判別するために着用している。ストーカー被害やハラスメント防止の観点から、他の病院の状況を踏まえ検討したい。

専門性の高い教職員の配置

岡 多様性を尊重する学校教育推進のため、専門性の高い職員配置が求められるが、今後の予定は。

教育次長 特別な支援を要する児童生徒には、スタディ・メイトを配置し支援している。また、きずな子ども発達支援センターの指導員が小学校を訪問し助言しているほか、県教委の巡回指導員の訪問支援によるサポートも実施している。不登校には、スクールカウンセラーなどが児童生徒や



山上 尊士
公明 党

山上議員の
質問の様子はこちら



安全な道路管理

岡 路面下空洞調査を平常時から実施することで、より安全な道路管理を行えると考えているが、見解は。

都市創造部長 地震の被害の大きかった地区を中心に調査を実施したところであり、その結果をもとに空洞箇所を修繕した。平常時の調査の実施にあたっては、対象路線の選定や調査の頻度等について十分に検討する必要がある。まずは他都市での取組事例を収集し、調査・研究したい。

地域共生社会の実現に向けて

岡 本市の目指すべき姿は。
市長 令和6年度から、市社会福祉協議会に配置した生活

支援コーディネーターが、地域の団体や関係者とともに地域課題を把握し、住民が主体的に連携して課題を解決できる地域づくりを進めている。地域で解決が困難な課題については、行政、関係機関、住民が協働で解決に向けた取組を進め、市全体の福祉力を高め、誰一人取り残されない高岡の実現を目指していく。



山口 泰祐
自由民主党
高岡市議会議員

公図混乱地域の解消を

図 公図混乱地域での課題とその解消に向けた取組は。

都市創造部長 公図混乱地域では、公図と現地で土地の位置や形状が異なるため、土地の売買や合筆・文筆登記が進まないなどの課題がある。本市としては、地籍調査を推進するほか、法務局地図作成事業の促進を働きかけていく。

総合体育館建設に向けて

図 総合体育館の建設に対する方針決定のロードマップは。
教育次長 現在、市教育将来

構想検討会議において、スポーツ拠点となる大型施設や、既存のスポーツ施設のあり方について、議論を進めている。この議論を踏まえ、同会議では、令和6年9月末を目途に、スポーツ施設のあり方等の基本的な方針を取りまとめることとしており、それを受け、市においてスポーツ施設の再編に向けた具体的な計画を策定することとしている。



中村 清志
未来創政会

森林環境譲与税の活用

図 これまでの森林環境譲与税を活用した事業の内容と今後の取組は。

産業振興部長 本市では、これまで森林所有者の把握調査、森林内の作業道の整備、森林施業への支援など、森林整備に資する事業を実施してきた。今後は、引き続き、森林整備等を進めるとともに、公共施設等における木材利用の推進や、適切な管理が行われていない森林所有者への意向調査などに取り組んでいきたい。

剪定枝のリサイクル

図 剪定枝の発生量が多い市民や地域に対して、更なる支援が必要では。

市長 剪定枝の持ち込みは、屋敷林を有する市の南部地域から多く、ストックヤードまでの運搬等にかかる負担が大きいと捉えている。このため、南部地域に臨時の回収拠点を設ける実証実験を検討している。市としては、廃棄物のリサイクル率の向上を目指すとともに、市民の負担軽減に向けた支援も検討していきたい。



ストックヤードに持ち込まれた剪定枝



桒田 悦子
立憲民主・
社民議員団

個別避難計画の作成促進

図 能登半島地震後に関心が

高まった個別避難計画の作成はどのように行うのか。

福祉保健部長 計画作成には要支援者本人と家族だけでなく、民生委員・児童委員や自治会など地域の関係機関、要支援者の身体状態等を把握している福祉専門職の協力が不可欠となる。令和6年度から実施している出前講座、地域での集いの場等に加え、市広報紙等で計画作成のメリットを積極的に情報発信していく。

教育センターの利用状況

図 不登校児童生徒のうち、教育センターの利用割合と利用状況に対する受け止めは。

教育次長 令和5年度の不登校児童生徒447名のうち、センター利用者は44名にとどまる。交通手段が限られることや、多様な活動に対応できるスペースが不足していることが要因と捉えており、旧平米小学校の新校舎部分を活用して（仮称）教育総合支援センターを整備し、これらの課題の解消を図っていく。



家持くん 利長くん



中川 加津代
自由民主党
高岡市議会議員

避難所運営マニュアル

図 災害対応力の強化のため、女性の視点を盛り込み、見直しを図っては。

総務部長 避難所の開設、運営にあたっては、女性や妊産婦等のニーズを踏まえた対応が不可欠と考えている。男女共同参画や要配慮者への対応等の観点から、マニュアルの見直しを進めており、女性防災士や関係部局の意見も伺いながら、女性の視点を反映したものとなるよう努めたい。

安心して子育てを

図 こどものショートステイ支援事業の概要と、利用者への周知方法は。

福祉保健部長 中学校修了までの児童生徒を対象に、保護者が病気等で家庭での養育が一時的に困難になった場合に、県立乳児院や市内里親宅において、7日間を上限として宿泊を伴う預かりを行う事業である。市ホームページ等で周

知に努めているほか、子育てに困難を抱える家庭に対しては、ケース会議等を通じて必要な支援が届くよう努める。



熊木 義城
高岡 愛

熊木議員の
質問の様子はこちら



産後ケア事業

問 本市の産後ケア事業について問う。

(1)産婦が産後ケアを利用しやすくなるよう、どのような工夫をしているのか。

(2)産後ケア事業の申請をオンラインで行えるようにしては。
福祉保健部長 (1)本市では、産後ケア事業の対象者について、令和5年度までは、家族等から十分な援助を受けられない方に限定していたが、6年度からは、産後ケアを希望する方に拡大するとともに、クーポン券の配布による経済的支援を行っている。また、6年度から、産後ケア実施事業所が1か所増え、産婦が産後ケアを利用しやすくなるよう体制の充実を図っている。
(2)オンライン申請については、手軽にできるメリットがある

一方、よりよい支援につなげるためには、母親と子どものニーズを事前に把握し、受け入れ先の事業所に把握した内容を伝える必要がある。申請方法については、より利用しやすく、効果的な支援が提供できるよう、検討していく。



上田 武
立憲民主・
社民議員団

上田議員の
質問の様子はこちら



避難所の環境整備

問 備蓄品がなかった避難場所にも最低限の配備をしては。
総務部長 本市では、小学校等の拠点避難所に分散備蓄しており、災害時は各避難所に備蓄品を運搬し、配布する。

今回の地震を教訓とし、最低限の飲料水、食料及び断水に備えた簡易トイレ等を格納した初動対応ボックスを新たに地域交流センター等の避難場所に配備していく。

高齢化社会の対策

問 すべての高齢者が地域で安心して生活が送れるよう、医療、介護等の更なる連携が求められると思うが、見解は。

福祉保健部長 令和6年度から、市が中心となって医療と介護等の関係者からなる高岡市在宅医療・介護等連携推進協議会を設置した。医療機関や介護事業所等がタイムリーに情報共有できるICTツールの運用を開始したほか、医療・介護等の専門職が相互の理解とスキルアップを図るための研修会等を行っており、これらの取組を通して、医療・介護等の連携をさらに推進したい。



高岡 宏和
未来創政会

高岡議員の
質問の様子はこちら



地域での多文化共生の推進

問 外国人住民は増加を続けているが、多文化共生を推進する意義と取組内容は。

市長 異なる文化的背景を持ち、多様な視点や能力を持つ市民がその強みを発揮することとは、時代に応じた変化を地域に取り入れ、持続可能なまちづくりや、暮らしをより豊かにするために大きな意義がある。今後も地域で相互理解を深める機会の創出や、外

国籍市民が生活、活躍するための日本語習得支援など、あらゆる国籍の市民が互いを尊重し合える環境を整えていく。

避難所へのキーボックス導入

問 大地震の際に避難所で鍵が自動で解除されるシステムが導入されるが、運用方法は。

総務部長 震度5弱以上の揺れを感じまたは暗証番号を合わせると扉のロックが解除するキーボックスを拠点避難所に導入する。緊急時に市職員が不在の場合、最初に避難された自主防災組織が鍵を使用し、施設内の安全確認を行い、避難者を室内に誘導していただくことを想定している。



石須 大雄
立憲民主・
社民議員団

石須議員の
質問の様子はこちら



令和6年能登半島地震

問 令和6年能登半島地震について問う。

(1)今後の復興に対する思いは。
(2)災害対応で超過勤務時間が増加傾向の市職員へのケアは。
市長 (1)本定例会では、液状化被害からの宅地の復旧工事



多文化交流サロンの様子

等に対する支援や、基金の設置などを提案した。一日も早い復旧・復興を目指すことはもとより、被災者の方々の不安を少しでも解消し、希望を持っていただき、じつくりと復旧・復興に向き合っていただきたいと考えている。また、インフラのみならず、被災者の方々と共に強い高岡の構築を目指していく。

総務部長 (2)産業医等面談や臨床心理士による心の健康相談会を実施するなど、職員の健康保持に努めている。また、特定の部署や職員に過度に負担が集中しないよう、全庁的な応援体制を組むとともに、他自治体からも災害復旧に向け職員を派遣いただいている。職員の勤務状況の把握に努め、職員の心と体の健康対策に一層取り組みたい。

委員会の動き

常任委員会では、当局の考えを聞き、付託議案の審査を行いました。委員からの主な質疑と当局からの答弁は次のとおりです。

○総務文教常任委員会

問 小中学校や特別支援学校について、令和6年能登半島地震を受けて施設修繕費が計上されているが、どのような被害に対して修繕を行うのか。

答 令和5年度1月補正では、漏水箇所や危険な箇所を中心に、児童生徒が学校で安全に過ごせるよう、緊急対応の修繕を行った。令和6年度6月補正予算では、外壁や舗装のひび割れなど、学校からの報告や点検で確認した箇所を修

○民生病院常任委員会

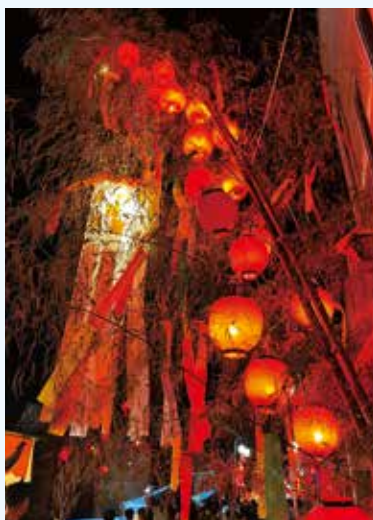
問 児童手当等支給事業費について、令和6年10月から所得制限の撤廃、高校生年代までの支給期間の延長、多子加算に関して第3子以降の支給額を3万円とする制度の拡充が予定されているが、拡充に伴う対象者数の見込みは。また、改正内容について、どのように周知するのか。

答 受給者数は現在より2400人から2500人、手当の支給対象児童数は4300人程度の増加を想定している。8月下旬頃から順次、対象世帯に案内を送付して周知する。

○産業建設常任委員会

問 液状化被害宅地復旧支援事業費について、工事費の上限はあるのか。

答 工事費の上限はない。本市では300万円を上限とする補助を行うこととしていたが、その後、県においても支援策が示されたため、市と県で連携し、766万6000円を上限とする補助を行うこととしている。



戸出七夕まつり

9月定例会の予定

9月定例会は、下記のとおり開催される予定です。

なお、日時等は、8月29日(木)開催予定の議会運営委員会で決定されます。

6日(金)	11時	議員協議会
	13時	本会議(提案理由説明)
12日(木)	10時	本会議(代表質問)
18日(水)	9時	議会運営委員会
	10時	本会議(一般質問(一括))
19日(火)	10時	本会議(一般質問(一括))
		本会議終了後*
		水道病院決算特別委員会
		決算特別委員会
20日(金)	10時	本会議
		(一般質問(一括)予備日)
24日(火)	9時	代表者会議
	10時	民生病院常任委員会
	13時	産業建設常任委員会
25日(水)	10時	議会運営委員会
	13時	総務文教常任委員会
27日(金)	9時30分	委員長会議
	10時	議会運営委員会
	11時	議員協議会
	13時	本会議(議案など議決)

*一般質問が20日に行われる場合は、「水道病院決算特別委員会」及び「決算特別委員会」は、20日の本会議終了後に開催します。

❖ 詳しい内容については、高岡市議会事務局(☎20-1531)までお問い合わせください。

市議会の傍聴

本会議及び委員会は、どなたでも自由に傍聴できます。

本会議は82名(うち車椅子利用者は5名)まで、委員会は7名まで傍聴できます。

3月定例会以降の傍聴者数

	本会議	委員会
令和6年4月	0人	2人
5月	—	1人
6月	83人	6人

高岡市議会の議員定数に関する 市民アンケートにご協力をお願いします

募集期間：令和6年8月1日(木)から8月19日(金)まで

回答方法：右記のQRコードを読み取るか、インターネットで「高岡市議会アンケート」と検索して専用ページにアクセスしてください。



問い合わせ先：☎20-1533(議会事務局)

(書面での回答をご希望の方は、高岡市議会1階ロビーなどに回答用紙を設置しています。)
詳細はホームページでご確認ください。

編集後記

6月は、梅雨入り前にも関わらず、30℃超えの真夏日もあり、季節のズレを感じました。また、梅雨は「しとしと」と降るイメージでしたが、最近「バケツをひっくり返した」ように降る雨もあり、一年前の大雨が再来しないことを祈るばかりです。

また、7月には東京都知事選挙が行われましたが、選挙の概念を覆すような異例の事態も見られました。自然現象もしく、人の行動もしく、想像を超える事案に対して柔軟に対応しなければならいと感じました。

本定例会では、震災からの復旧・復興を進めるため、一般会計の6月補正としては合併以降、過去最大となる予算を可決しました。市は国や県と連携し、被災者の方々の一日も早い生活再建に向け、全力で取り組んでいます。高岡の明るい未来のため、我々議会もしっかりとその役割を果たしてまいります。(山口記)

★編集委員

◎中村 〇山上

熊木、梅島、田中、埜田、山口、高岡、中川、酒井

(◎委員長 〇副委員長)